

2/14
(火)
熊本学園大学 × 熊本県産業教育振興会 × 熊本県情報サービス産業協会
**熊本県立熊本農業高等学校において三者連携による
 「データ活用による新たな農業教育のための共同教育プログラム」 始動**

本学と包括的連携協定を結ぶ、熊本県産業教育振興会、熊本県情報サービス産業協会の三者が、連携・協力のもと実施する新たな事業がスタートします。

熊本県産業教育振興会の会員である熊本農業高校は、2022年度から3カ年の指定を受けているKSH事業(※)において、「新学習指導要領に沿った新たな価値を創造する人材の育成～ICTを活用したデータサイエンスとスマート農業を導入した新たな農業教育の実践～」を推進しています。

事業の実施にあたって、同校からデータ分析やプログラミング学習、3DプリンタやVR、360度カメラなどのICT機器の活用について協力の要請を受けた本学ならびに熊本県情報サービス産業協会は、三者連携のもと協力し「データ活用による新たな農業教育のための共同教育プログラム」として教育・支援活動を行うこととなりました。

具体的には、データサイエンスに関する講義、ICT機器の活用に関する特別授業、スマート農業法人での研修、課題研究への助言等を計画しています。

このたび、プログラムの皮切りとして、以下の取り組みを実施いたします。よろしければ取材いただけますよう、ご案内申し上げます。

※熊本スーパーハイスクール(KSH)とは、熊本県の全県立高校の特色を明確化した上で、国又は県指定事業の取組や特色ある学校・学科でグループに区分し、全県立高校を「熊本スーパーハイスクール (KSH)」として位置づけて発信するもの。熊本農業高校は、県指定のプロフェッショナルハイスクールに指定され、産学官連携により、将来のリーダーとしての責任感・使命感・チャレンジ精神などを身につけることをめざして、教育活動を展開しています。

取材ご希望の方は必ず事前にご一報いただきますようお願いいたします
日 時 2023年2月14日(火) 11:00~14:45

会 場 熊本県立熊本農業高等学校 (熊本市南区元三町5丁目1-1)
 農業経済科棟2階 情報処理実践室

対 象 熊本県立熊本農業高等学校 農業経済科 1・2年生

プログラム 11:00~12:50

プログラミング特別授業 (2年生・8名対象)
<担当> 熊本県情報サービス産業協会 青年部

<内容> 課題研究においてプログラミングを用いる生徒に対し、Raspberry Pi (一枚の電子基板に最低限必要の要素を実装した小型コンピュータ)をはじめ、スマート農業を実感できる機器の紹介や、基本操作の体験会を行います。

13:55~14:55

講義「データサイエンス入門 ～データからわかること～」(1年生・41名対象)
<担当> 熊本学園大学 経済学部 小葉 武史 教授 (専門: マクロ経済政策、労働経済学)

<内容> データサイエンスとは何なのか、データを活用することでどんなことがわかるのかを活用事例を通して理解を促します。
